

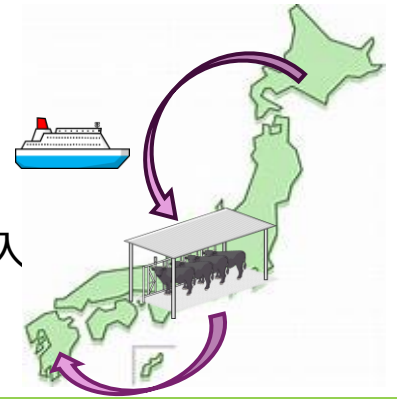
生体輸送対策（R8ALIC事業）

- 家畜の生体輸送については、労働時間の制約による輸送量の減少、トラックドライバー不足、農家の高齢化等により、輸送体制の維持が課題。
- これらの課題への対応として、広域及び地域内の生体輸送についてそれぞれ支援を実施。

【広域輸送支援】

広域・長距離輸送について、陸上輸送と海上輸送等の組合せや、陸路でのリレー輸送による輸送の効率化を図るための取組を支援。

- 協議会の開催
（生産者団体と輸送事業者等の連携）
- フェリー輸送等の活用の際の設備機器導入
（フェリー内の高温対策として冷房設備の導入）
- リレー輸送での中継拠点の整備
（中間地での一時係留牛舎の整備等） 等



【地域内輸送支援】

地域内の輸送体制維持のため、地域の持続可能な輸送体制計画を**作成**した生産者集団等に対し、計画に位置付けられた以下の取組を支援。

- 協議会の開催
（生産者団体と輸送事業者等の連携）
- ドライバーの育成
（家畜の扱いに慣れるための研修、運転免許取得）
- 輸送機器の整備
（トラックの荷台の改修等）
- 地域内での中継拠点の整備 等

